



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年4月3日

上場取引所 東

上場会社名 マルカキカイ（株）

コード番号 7594 URL <http://www.maruka.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）竹下 敏章

問合せ先責任者 （役職名）取締役兼執行役員管理本部長 （氏名）飯田 邦彦 TEL 072-625-6551

四半期報告書提出予定日 平成26年4月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績（平成25年12月1日～平成26年2月28日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第1四半期	10,998	7.8	408	△0.2	466	△11.5	237	△7.0
25年11月期第1四半期	10,205	8.2	409	△22.5	526	△10.7	255	△11.7

（注）包括利益 26年11月期第1四半期 367百万円（△22.7%） 25年11月期第1四半期 476百万円（24.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第1四半期	26.22	—
25年11月期第1四半期	28.21	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第1四半期	30,247	16,178	51.6	1,722.00
25年11月期	29,731	15,928	51.8	1,697.81

（参考）自己資本 26年11月期第1四半期 15,610百万円 25年11月期 15,391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	10.00	—	13.00	23.00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期（予想）	—	11.00	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年11月期期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年11月期の連結業績予想（平成25年12月1日～平成26年11月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	24,000	2.9	1,100	2.5	1,170	△11.5	680	△6.9	75.01
通期	50,000	10.0	2,400	9.4	2,600	2.0	1,500	2.8	165.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年11月期1Q	9,327,700株	25年11月期	9,327,700株
② 期末自己株式数	26年11月期1Q	262,390株	25年11月期	262,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年11月期1Q	9,065,310株	25年11月期1Q	9,065,341株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済対策・金融対策を背景に、企業業績の改善や個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調にあるものの、先行きの見通しは4月の消費税増税後の需要の減速懸念や中国をはじめとする新興国の経済の鈍化など、不透明な状況にあります。

このような状況の中で、当社グループは、「日米中亜4極体制 新たなステージへ For the Next Stage」をテーマに、中期経営計画の各種施策に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,998百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は408百万円（同0.2%減）、経常利益は前期円安に変動した為替が安定したこと等から466百万円（同11.5%減）、四半期純利益は237百万円（同7.0%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(産業機械)

産業機械部門では、新興国における経済の鈍化がみられるものの、設備投資意欲は底堅く推移しました。地域別に見ますと、メキシコ向け販売が堅調であり、アジア向け販売も伸長しました。業界別では自動車業界向け販売が好調に推移しました。

この結果、当部門の売上高は9,568百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は556百万円（同12.8%増）となりました。

(建設機械)

建設機械部門を取り巻く環境は、政府建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資も回復傾向にあります。このような状況下、レンタル売上は増加しましたが、中古建機販売は、輸出も含め、商品確保に苦労し苦戦いたしました。

この結果、当部門の売上高は1,422百万円（前年同期比19.7%減）営業利益は65百万円（同26.6%減）となりました。

(その他)

当セグメントは、保険部門の業績を示しております。

当部門の売上高は7百万円（前年同期比24.0%減）、営業利益は1百万円（同63.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は30,247百万円となり、前連結会計年度末と比較して515百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少（前期末比1,952百万円減）、受取手形及び売掛金の増加（同1,289百万円増）、有価証券の増加（同799百万円増）、前払金の増加（同270百万円増）、貸与資産の増加（同93百万円増）によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は14,068百万円となり、前連結会計年度末と比較して265百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少（前期末比247百万円減）、電子記録債務の増加（同516百万円増）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は16,178百万円となり、前連結会計年度末と比較して250百万円増加いたしました。これは主に、当第1四半期純利益の計上（237百万円）、剰余金の配当（117百万円）、為替換算調整勘定の増加（前期末比106百万円増）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年1月14日の「平成25年11月期決算短信」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,470,877	5,518,741
受取手形及び売掛金	10,852,080	12,141,930
電子記録債権	153,604	282,929
有価証券	500,000	1,299,990
商品及び製品	2,012,537	1,964,065
仕掛品	323,240	343,051
原材料及び貯蔵品	4,266	3,832
繰延税金資産	192,825	208,247
その他	1,057,324	1,217,980
貸倒引当金	△29,104	△29,816
流動資産合計	22,537,651	22,950,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,405,405	1,422,860
減価償却累計額	△511,806	△525,881
建物及び構築物(純額)	893,599	896,979
機械装置及び運搬具	342,327	355,748
減価償却累計額	△295,421	△308,846
機械装置及び運搬具(純額)	46,906	46,902
工具、器具及び備品	306,236	317,656
減価償却累計額	△250,113	△259,112
工具、器具及び備品(純額)	56,123	58,544
貸与資産	2,263,993	2,363,569
減価償却累計額	△1,731,680	△1,737,386
貸与資産(純額)	532,313	626,183
土地	2,929,982	2,934,301
有形固定資産合計	4,458,925	4,562,910
無形固定資産		
のれん	316,728	320,640
その他	114,723	107,960
無形固定資産合計	431,452	428,601
投資その他の資産		
投資有価証券	1,547,639	1,538,411
長期預金	500,000	500,000
繰延税金資産	66,106	76,132
その他	286,568	288,294
貸倒引当金	△96,520	△98,030
投資その他の資産合計	2,303,794	2,304,808
固定資産合計	7,194,171	7,296,320
資産合計	29,731,823	30,247,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,381,888	9,133,919
電子記録債務	948,299	1,464,614
短期借入金	196,720	279,488
1年内返済予定の長期借入金	55,081	57,355
未払法人税等	364,424	275,323
その他	2,131,406	2,131,404
流動負債合計	13,077,821	13,342,104
固定負債		
長期借入金	192,785	172,065
繰延税金負債	99,317	125,597
退職給付引当金	37,621	33,459
役員退職慰労引当金	174,168	174,343
再評価に係る繰延税金負債	184,661	184,661
その他	36,602	36,134
固定負債合計	725,156	726,262
負債合計	13,802,978	14,068,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,414,415	1,414,415
資本剰余金	1,300,391	1,300,391
利益剰余金	12,472,132	12,591,968
自己株式	△211,874	△211,874
株主資本合計	14,975,065	15,094,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,638	256,284
土地再評価差額金	299,043	299,043
為替換算調整勘定	△146,543	△39,791
その他の包括利益累計額合計	416,139	515,537
少数株主持分	537,640	568,467
純資産合計	15,928,845	16,178,905
負債純資産合計	29,731,823	30,247,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
売上高	10,205,412	10,998,211
売上原価	8,806,993	9,440,282
売上総利益	1,398,419	1,557,928
割賦販売未実現利益戻入額	6,506	6,377
割賦販売未実現利益繰入額	3,514	2,828
差引売上総利益	1,401,410	1,561,478
販売費及び一般管理費	992,069	1,153,025
営業利益	409,341	408,452
営業外収益		
受取利息	12,605	11,906
受取配当金	3,043	3,464
固定資産売却益	3,765	7,550
為替差益	79,952	13,761
不動産賃貸料	18,391	21,780
雑収入	11,260	11,177
営業外収益合計	129,019	69,641
営業外費用		
支払利息	377	1,111
不動産賃貸費用	11,177	10,790
雑損失	140	99
営業外費用合計	11,695	12,001
経常利益	526,665	466,092
特別損失		
固定資産除却損	782	—
特別損失合計	782	—
税金等調整前四半期純利益	525,883	466,092
法人税、住民税及び事業税	247,142	212,908
法人税等合計	247,142	212,908
少数株主損益調整前四半期純利益	278,740	253,184
少数株主利益	23,038	15,498
四半期純利益	255,701	237,685

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	278,740	253,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87,417	△9,171
為替換算調整勘定	109,997	123,896
その他の包括利益合計	197,414	114,725
四半期包括利益	476,154	367,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	430,990	337,082
少数株主に係る四半期包括利益	45,163	30,827

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機械	建設機械	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,423,674	1,772,048	10,195,723	9,689	10,205,412	-	10,205,412
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	8,423,674	1,772,048	10,195,723	9,689	10,205,412	-	10,205,412
セグメント利益	493,431	89,825	583,256	3,632	586,888	△177,547	409,341

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険の代理店業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△177,547千円は、各セグメントに帰属していない当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機械	建設機械	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	9,568,748	1,422,095	10,990,844	7,367	10,998,211	-	10,998,211
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	9,568,748	1,422,095	10,990,844	7,367	10,998,211	-	10,998,211
セグメント利益	556,478	65,957	622,435	1,342	623,778	△215,325	408,452

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険の代理店業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△215,325千円は、各セグメントに帰属していない当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。